

平成26年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 地域・高年福祉 課

1. 基本情報

601

施設名	伊丹市立地域福祉総合センター（いたみいきいきプラザ）		
施設の設置目的	市民の地域福祉活動を支援するとともに、地域福祉の総合的な推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 支え合いを基調とした地域福祉 主要施策： 支え合ってつくる福祉のまち		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 （団体の住所又は所在地） 伊丹市広畑 3 丁目 1 番地		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	利用者数（単位： 人 ）	
	指標の意味	いきいきプラザへの年間来館者数	
	今年度の目標値	68,000	今年度の実績値 73,958

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22	H23	H24	H25	H26（上期）	H26（通期）
	来館者数（人）	62,711	84,010	91,602	84,499	82,138	38,115	73,958
	貸し室稼働率（％）	33	49	53	53	59	73	75

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 ＜単位:千円＞	計画（通期）		実績（通期）	
	＜収入の部＞		＜収入の部＞	
	指定管理委託料	24,982	指定管理委託料	24,898
	事業収入（講座料収入等）		事業収入（講座料収入等）	
	その他		その他	
	合計	24,982	合計	24,898
	＜支出の部＞		＜支出の部＞	
	人件費	9,441	人件費	9,358
	維持管理経費	15,541	維持管理経費	16,342
	事業等経費		事業等経費	
	その他		その他	
	合計	24,982	合計	25,700
	＜収支差＞		＜収支差＞	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	-802

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ ＜単位:千円＞		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	28,444	26,697	26,599	25,447	25,932	24,898
	（内、指定管理委託料）	28,444	26,697	26,599	25,447	25,932	24,898
	実質経費（歳出－歳入）	28,444	26,697	26,599	25,447	25,932	24,898

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的 to 実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業者等と協定内容等を細かく協議し、点検時に立会確認。環境面については、入居団体連絡会にて、節電対策を依頼、実施。	A	仕様書に基づき、適正に維持管理され、市への報告や協議についても適宜行われている。書面による報告・協議もなされている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	社協職員を対象とした人権研修実施。防火管理者は26年度より、管理担当プロパーに変更。	B	適正に実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	入居団体等に毎年消防・防災計画を作成し、役割を共有。	B	適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケートや利用者の意見に即時対応を心掛け、改善できる点は市と協議して対応。特に貸室関係の要望・トラブルにはきめ細かく対応。	B	アンケート結果に基づき、利用者の立場でサービスを提供しよう努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	1階ロビーにてボランティア団体等による催しや事業紹介を実施し、センターの普及、積極活用 に努めている。	B	適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	ホームページを随時更新し、最新情報を判り易く提供。	B	適正に実施されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	A		A	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	新会計基準への移行のため、収支報告書提出が遅滞している。	A	収支報告書の提出が遅延していたが、11月初めに解消された。
		経理処理は、適切に行っているか。	C		C	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定で資金収支報告を翌月末までに報告することとなっていたが、新会計基準への移行のため提出が遅れていた。しかし、11月初めによりやく9月分までの分が提出された状況であるので、一定改善されたと言える。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成26年8月1日 ～ 平成26年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	